

『ハートフルなまちづくり』をめざして

公明党堺市議団

# みやもっちゃんだより

第48号  
2019年 晩秋号

堺市議会議員 **宮本 恵子** 堺市北区百舌鳥赤畑町2丁92-1-605



北区選出

【略歴】

市議6期 市議団 幹事長  
(現) 市民人権委員会 委員長  
(現) 堺市国民健康保険  
運営協議会 会長  
堺市議会副議長  
堺市監査委員 等 歴任  
防災士

市民相談 ◎市役所控室／当番日 毎週水曜日 ☎228-7203 (直通)  
◎無料の弁護士相談／毎週火曜日 13時～15時 (要予約)

FAX 223-4703

※不在の時は連絡先の伝言をお願いします。

## 平成30年度決算について 党を代表し総括質疑 9月18日



### 議会報告／平成30年度決算審査特別委員会

#### 総括質疑

#### 〈概要〉

#### ① 防災・減災対策について

○平成30年の台風21号発災時、停電によって断水が起きた。

市の対応に課題があった点を指摘

・給水車の出勤が遅く24時間後となった

・水道局、区役所や小学校等にある災害用備蓄水が活用されなかった

・自力で水が調達できない世帯への対応がなされなかった

#### 市答弁

「断水世帯のうち、特に障がい者や要介護世帯等への応急給水体制を構築する」

「避難者への提供も併せ、備蓄水を柔軟に活用する」

○本年関東で発生した台風15号は、昨年の21号と同様の暴風による被害が発生。市長をトップとする災害対策本部の設置基準について質疑

#### 指摘

本市の災害対策本部を設置する基準の中に、現在、「台風接近時」が入っていない

#### 要旨

「強い台風が上陸、または接近する恐れがあるとき」この規定を入れるべき

#### ② すべての子どもが夢や希望をもてる社会へ

#### (見えにくい子どもへの貧困対策)

◆18歳までの未婚の子ども

堺市131,817人

◆母子世帯の約6割が

母の就労年収200万円以下

■調査から見た貧困率状況 (平成28年度)

・全国 13.9%

(ひとり親家庭 50.8%) 国民生活基礎調査

・堺市 15.9%

(ひとり親家庭 59.7%) 堺市子どもの生活実態調査

#### ○主要要望

・低所得ひとり親家庭への就学援助費の拡充(学用品費)

・子ども食堂は開始から3年で50か所。課題を抱える子どもへ対応を行う巡回の専門員を配置

・子どもの虫歯治療の促進

(虫歯がある児童の4割が未治療)

・母子家庭の医療証は世帯単位での発行から人単位の発行へ

・学校図書費の拡充(児童一人当たりの蔵書数が文科の指標より低い)

・放課後事業は制度が複数あり問題。事業のあり方を検討すべき(放課後ルームにおいては、長期休業期間のスタート時間を早めること)



一人の力が力に！安全安心のまちをめざして！

### 御陵山公園（ニサンザイ古墳西側）に遊歩道を整備

地域役員さんより要望を受け対応（百舌鳥西之町3丁）



### 歩行者の安全対策へ歩道補修

地域役員さんより要望いただき対応。年内に本格改修工事の予定（長曾根町1198番地）



### 横断歩道を安全に改修

側溝に気づかず溝に落ちて危険、との声をいただき対応（百舌鳥西之町1丁36付近）



### 路面表示で出会い頭の事故を防止

（百舌鳥西之町2丁150付近）



### ポストを設置

住民の方々の声を聴き、地域役員さんと共にポスト設置を推進（白鷺駅北側ビッカーサ付近）



### 歩行者の安全対策へ側溝整備

側溝に気づかず溝に落ちて危険、との声をいただき対応（百舌鳥赤畑町4丁311付近）



### 巻付看板で子どもの安全対策

車がスピードを出して走行することから対応（百舌鳥梅北町2丁・3丁）



### カーブミラーを設置

地域住民の方より安全対策の要望をいただき対応（中百舌鳥町3丁347番地）



### 一方通行の路面強調表示

コンビニから出る車が、中央環状線へ出ようと逆走して危険、との声をいただき対応（北八下町）



## 竹山修身前市長の選挙資金問題等特別委員会（委員12名）委員に選任され協議・調査中（10月24日現在の概要）

- ・証人尋問の内容、質疑方法等を協議し決定
- ・竹山前市長への証人尋問を11月5日に決定、出頭を要請
- ・会計責任者である阪本氏への証人尋問を11月8日に決定、出頭を要請

### 前堺市長を任意聴取 規正法違反疑い、地検搜索

9月12日、大阪地検特捜部が竹山前市長の自宅などを政治資金規正法違反の疑いで家宅搜索。竹山氏が会計にどのように関与したかや、故意に偽りの収支報告をしたかどうか等が捜査の焦点。

### 百条委員会

地方自治法第100条に基づき、地方議会が議決により設置した特別委員会

「議会は、当該普通地方公共団体の事務に関する調査を行い、選挙人その他の関係人の出頭及び証言並びに記録の提出を請求することができる」

（地方自治法一部抜粋）

## 10月から新生児聴覚検査費用 助成スタート!

生まれつき耳の聞こえにくいお子さんを早期に発見し、適切な支援が行われた場合には、より良いコミュニケーションを得ることにつながると言われています。早期発見、早期療育を図るため、新生児を対象とした聴覚検査費用を助成します。



10月1日以降に出生した新生児が、生後30日以内に行う検査が対象です。

■上限助成額は自動ABR検査 5000円  
OAE検査 1500円

妊娠届出書の提出時に発行する受検票が必要(同届出書提出済の方には郵送)。

また、府外の医療機関や助産所にて自費で受検した場合も費用を助成します。受け付けは11月から保健センターで。

◆お問い合わせ先

子ども育成課 TEL 072-228-7612  
または 各区保健センター

## ポイント還元 お得な活用術

まずはお手持ちのカードでコンビニでの支払いをしてください。  
2%のポイント還元されます!

カードもスマホもないけど・・・  
前払い方式の交通系電子マネーが手軽

### 主な交通系電子マネーのポイント還元

電子マネー	発行会社	還元方法	必要な手続き
PASMO (パスモ)	パスモ	1月、4月、7月に指定された場所で現金としてチャージ	WEBサイトで登録 (手数料無料)
Suica (スイカ)	JR東日本	ポイントとして利用月の翌月に還元	
manaca (マナカ)	名古屋鉄道の子会社 エムアイシー		
SUGOCA (スゴカ)	JR九州		
ICOCA (イコカ)	JR西日本	ポイントとして1月、4月、7月に還元	自動券売機かWEBサイトで登録

公明新聞電子版 2019年10月12日付

## 10月から低所得の高齢者を支援

### 年金生活者支援給付金の 手続き速やかに!

10月分から最大5000円上乘せ、対象者には書類送付。  
はがきの請求書に記入・押印し返送を!

#### 給付金支給までの流れ

9月～対象者に  
日本年金機構から  
請求書が届く



**重要** 請求書に必要事項を  
記入し、切手を貼って返信



12月中の請求分は、制度がはじまった  
10月分からの支給です。

※1月以降に遅れると、請求した月の  
翌月分からの支給となります。

**12月中に  
請求を!**

## 39～56歳の男性の皆さん 風疹の対抗検査と予防接種を!

### 今春から3年間は無料

対象: 39～56歳の男性 (1962年4月2日～1979年4月1日生)  
居住する市区町村の医療機関や企業の検診で無料の抗体検査を受け、抗体が十分でない場合に、無料で予防接種を受けることとなります。

市区町村から受診券が届く\*

抗体検査

抗体が基準以上

抗体が基準を満たさず

※2019年度は39～46歳の男性に受診券を送付。47～56歳の希望者も市区町村に連絡すれば受診券が発行されます。

**予防接種**

## 65歳以上の方などへのインフルエンザ予防接種について

**実施期間** 令和元年10月21日から令和2年1月31日

**自己負担金 1,500円**  
(実施期間内で、一人一回に限りです)

**対象者** 接種日において満65歳以上の市民

・接種日において満60～65歳未満の市民のうち、心臓、じん臓、もしくは呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能の障害を有し、その障害が身体障害者手帳1級程度の方(※身体障害者手帳等証明できるものが必要です)

**実施場所** 堺市内の実施契約医療機関

◆お問い合わせ先 保健所感染症対策課 TEL072-222-9933 または 各区保健センター



# 収穫祭 10月25日

金岡まちづくり推進協議会主催



金岡南中学校の生徒さんや子どもさんが稲刈りに挑戦



稲の刈り方を真剣に教わる

都市化の進展と無秩序な開発から農環境を守り次世代へ引き継ぐため、7人の若手農業者が集結。2001年、地元自治会や水利組合等の協力を得て「金岡まちづくり推進協議会」発足

# 上町断層地震を想定した訓練を視察

堺市上下水道局本庁／家原寺配水場

10月10日

危機管理対策本部を設置し、安否確認をはじめ、稼働電源車運転や給水基地設置等の訓練、応援自治体受入れ訓練などを実施。



テレビカメラ設置で対策本部と各基地を連携



移動電源車



給水車へ給水中



給水袋 右から10ℓ、6ℓ、5ℓ (肩掛け可)



機材庫の飲料用給水タンク

「子どもの貧困対策法」が成立してより6年。子どもたち(主に中学生)は絶対に貧困とはわからない。痩せこけている、何日もお風呂に入れていない、このような子はまずいない。持ち物がボロボロだったりせず、身なりはきちんとしており、お洒落な女の子もいる。携帯やスマホを持っている子も少なくない。町の中のごにでもいるような子どもたち。

●議員として、多くの市民相談をいただく中、親の不安定な就労や経済状況からくる様々な課題、特に「子どもを取り巻く環境について」問題意識を持つ。このことから、今回、決算委員会総括質疑の中心テーマとした。(記事一面)

●日本の子どもの貧困は見えづらい。一見どこにでもいる普通の子どものたちが「貧困の連鎖」に巻き込まれている。

●産まれてきた環境の違いを超え、等しく教育を受け、健やかに成長できる環境づくり、寄り添い支える人がいて困難を乗り越えられる環境づくり。

これは容易なことではないが、議員として粘り強く取り組んでいきたい。



## 編集後記

# 「子どもの貧困対策法」が成立してより6年

## 中学校完全給食を要望(大綱質疑)

現在、実施のデリバリー方式(選択制)による給食の利用率が8%程度で改善必要  
全員喫食での給食を実施すべき！

市答弁  
「実施方法等の検討を始め、できるだけ早期に実施したい」

